

## 珍しい「食事」！レポート

先日、めったに食べることができない珍しい食事を経験しましたので、ご紹介したいと思います。撮影はできない場所なので写真が無いのが残念な限りですが…。出来るだけ詳細に！

### ● メインのお皿

- ① 大きなエビフライ 1本
- ② ヒレとんかつ 2枚・
- ③ ウインナー 2本
- ④ ポテトサラダ
- ⑤ キャベツとレタスとトマトのサラダ

### ● 小鉢2品

- ② 里芋の煮つけ
- ②わかめとウナギの酢の物（うなぎ小2切れ）

### ● ひじきご飯（どんぶり茶碗）

### ● イワシの「つみれ汁」

### ● メロン1切れ（来客のため特別だと思います）

以上のメニューが無機質なお盆と食器にもられ、とてつもなく広い食堂でいただきました。ちなみに毎週金曜日のお昼はカレーライスだそうです。「金曜日のカレーライス」で、もうおわかりでしょう。これは、関西のある陸上自衛隊駐屯地のお昼ごはんです。自衛隊の食事はおいしいと聞いていましたが、その期待は裏切られることはありませんでした。

3月下旬に陸海空とも入隊すると、「自衛官候補生」として「教育隊」に所属し自衛官になるための基礎訓練等を3か月間受けます。私が想像していたよりも遥か！多くの隊員が挫折し辞めていました。そんな中、3か月間耐え抜いて今日を迎えた新隊員を祝福する「自衛官候

補生過程修了式」にその家族も招待されるのです。それで、私もその出席者として駐屯地内にいるわけです。厳粛な式典の後、「祝い膳」として隊員の皆さんと一緒にいただきました。正午になると昼食を知らせるラッパが響き渡り、ここが「別世界」であることを再度認識しました。食べ始めてとにかくすごいボリュームです。一般男性が接種する一日分の理想カロリーより、1,200カロリー多いメニューになっているそうです。私は半分しか食べることができませんでした。教育隊の3か月間は、この量の食事を3食とも10分以内で食べなければならなかったそうです。食事も訓練なのです。それでも体重が2キロ減ったそうです。朝、駐屯地に入場して迷彩服姿で89式自動小銃をもった人が目の前を普通に歩いて行った時も驚きましたが、日頃この食事を摂っているこの駐屯地に所属する何百人の隊員や管理職の方も含め、メタボ体質の人を全く見ないのも驚きであり、さすが！だと思いました。食堂の入り口にもありましたが、駐屯地内のいたるところに筋トレをする所が設けられていました。

この駐屯地の食堂では社食のようにメニューを選ぶことはできません。自分が苦手なものも出てくるはずですが、しかし「団結力」を強くするため全員が同じものを食べるのだと思います。特に「バディ」と呼ばれる相棒の存在は断固たるものです。お互い支えあった仲間があったからこそ修了式を迎えることができたのだと、ひじきご飯を噛みしめながら感じました。

…駐屯地内に「居酒屋」があるのにはびっくりしました。店名『花の里』です。俊徳丸